



病院NEWS

no. 383
2016
05/01



The Hospital News.Faculty of Medicine Kagawa University



香川大学 医学部附属病院 香川県木田郡三木町池戸1750-1 発行人/病院長 横見瀬 裕保

医師キャリア支援センターについて

センター長 鈴木 康之

医師キャリア支援センターは、平成28年4月1日に臨床教育研修支援部の配下に設置された新しいセンターです。当センターの目的と業務は、医師の専門研修(専門医資格取得支援)、医師のキャリア形成支援、医師派遣支援の三つの内容で、それぞれの業務は次のとおりです。

医師の専門研修(専門医資格取得支援)

医師の専門医制度は、これまでそれぞれの関連学会が個々に運営し認定していました。新しい専門医制度では日本専門医機構が各学会を統括することとなり、日本専門医機構が各学会と連携しながら、現在各領域において充実した専門研修プログラムの策定が進んでいます。これは専門医の質を担保し、患者に信頼され受診の良い指針になるように意図された改革です。この新専門医制度は、基本領域19領域とさらに専門性の高いサブスペシャリティ領域の2段階制になり、2017年度から、すなわち現在の初期臨床研修医が3年目から開始になります。当センターは医師が専門研修プログラムを順調にこなせるよう適切な情報提供と支援をして参ります。また、専門医研修は各領域の専門研修施設群が主に対応いただくこととなりますが、地域の研修施設間や香川県や県医師会との連携も大事ですので各専門研修プログラムに共通的な事項の支援をして参ります。

医師のキャリア形成支援

医師は、医学部卒業後に初期臨床研修、専門医研修と続くことになり、その機会・節目毎にキャリアの選択が求められます。そのため、各医師のキャリア選択を補助して、医師の生涯教育を支援して参ります。

医師派遣支援

専門医を取得した医師は、地域や各医療機関のニーズと各医師の希望するキャリア形成にマッチした医師派遣ができるよう支援して参ります。

当センターがこれらの業務を行うことで、臨床教育研修支援部では地域医療教育支援センターでの医学部生5~6年生の地域医療教育とスキルスラボの管理運営から、卒後臨床研修センターの初期臨床研修を経て、専門医研修から地域の医療機関への定着までシームレスなキャリア形成を支援する体制が整います。この体制が上手く機能することで、地域に優秀な医師がたくさん残り、地域医療により貢献できることが期待されます。スタッフ一同努力して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

イキイキさめき健康塾—香川大学病院と最新医療—

総務課

開催日・テーマ・講師

回	開催日	テーマ	講師	診療科等
14	平成28年5月15日(日)	やさしい肺がん講座	岡野 圭一 准教授	消化器外科
15	平成28年6月26日(日)	肺がんはここまで治る!手術にできること	呉 哲彦 講師	呼吸器外科

会場:丸亀町レッツホール 高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町壱番街東館4階

時間:11:00~12:00 参加費無料、事前申込不要

問合せ先:総務課 電話:087-891-2008(平日9時~17時)

日頃から「食後に胃がもたれる」、「みぞおちが痛む、焼ける感じがする」、「食べ始めてすぐ飽満感がする」などの症状がありませんか?また下痢や便秘などを伴った腹痛や不快感に悩んでいませんか?

実際に胃カメラや大腸カメラなどの検査をしても「どこも悪くない」といわれた方が意外に多いと思います。

検査して器質的障害(腫瘍、炎症、潰瘍など)がないにもかかわらず、機能的な胃腸障害を伴うものを「機能性消化管障害」と呼ばれています。具体的には「非びらん性胃食道逆流症」、「機能性胃腸症(機能性ディスペプシア)」、「過敏性腸症候群」といった疾患です。

「非びらん性胃食道逆流症」とは胸やけがあるが胃カメラで検査しても炎症やびらんがない疾患で、これは胃酸による逆流が原因です。

「機能性胃腸症」は同様に検査を行っても異常はないが、胃の痛みや胃もたれなどの症状が慢性的に続く疾患です。胃の運動機能障害、知覚過敏や心理的・社会的要因などが原因で症状が起こります。

「過敏性腸症候群」は下痢や便秘などの便通異常を伴う腹痛や不快感が慢性的にくり返される疾患のことです。腸と脳には密接な関係があり、脳が不安やストレスを感じると、その信号が腸に伝わって影響を与えてしまうのが原因と考えられています。

治療としては生活習慣の改善と薬物治療が中心で、消化管運動改善薬や胃酸を抑える薬、漢方薬などを使います。不眠やうつ、パニック障害などを伴う場合、抗うつ薬や抗不安薬の投与が効くこともあります。ただ、薬剤の効果は患者さんによって違い様々です。その効果を確認するために、一定期間の服用を必ず継続する必要があるでしょう。

「機能性消化管障害」は生命への影響がないので軽視されがちです。しかし、患者さんにとっては日常生活や仕事に支障が出るなど生活の質が低下します。生活上支障がある方は、かかりつけ医や消化器病の専門医に相談されることをお勧めします。

毎日新聞「四国健康ナビ」H28.2.23掲載

臓器提供シミュレーション

総務課

本院における臓器提供に備え、脳死下での臓器提供が発生したと想定し、臓器提供シミュレーションを実施しました。今回は、病院再開発に伴う院内施設の変更及び、日本臓器移植ネットワークのあっせん事業体制整備事業 院内体制整備事業の本院における実施に伴い、臓器提供マニュアルの改訂を行い、発生から臓器摘出までの対応についてシミュレーションを実施しました。



▲ 小児虐待対応

▲ 県臓器移植コーディネーターからの意見聴取

▲ 終了後の意見交換

**四国新聞社の記事転載について、ホームページでの公開には
許諾されていないため、転載記事を除きました。**

四国新聞 2016年(平成28年)3月11日(金曜日)掲載(四国新聞に転載について許諾済み)

がん専門医ホットラインを開設しています

医療支援室

香川大学医学部附属病院は、大学病院の高度な医療の提供の一環として、地域の医療機関の諸先生方と密接な連携を目指すため、地域の医療機関の方向けに「香川大学医学部附属病院がん専門医ホットライン」を開設しています。

- ・がん専門医に電話交換手を通さず直接つながります。
 - ・肺がんなど31個の項目について対応
 - ・14回線の専門医ホットラインを設置
 - ・対応時間:平日9時～17時
 - ・本ホットラインは医療従事者専用で、一般の方は当院の「がん相談支援センター」(TEL: 087-891-2473)を活用していただくよう情報提供をお願いします。
- ホットラインの電話番号は、パンフレットにて県内の医療機関に配布しています。

平成28年度新研修医をよろしくお願ひします!

卒後臨床研修センター

今年度は、医科35名の新研修医を本院に迎えました。
例年のように4月1日には、診療科指導医の先生方がご参加下さり、市内ホテルにて盛大な歓迎会を開催頂きました。新研修医の皆さんにとっては生涯の素晴らしい思い出となり、ご参加の皆さま方よりのご厚意にお礼申し上げます。

病院スタッフの皆さんにおかれましては、緊張と不安を抱きながら研修に励んでいる研修医を温かい目で見守って頂き、ご指導・応援頂ければ幸いです。

本院としては、将来の本院ならび香川県の地域医療を担う医師育成・輩出に、より一層の発展する努力を続けて参りますので、今後とも皆様よりのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



平成28年度新採用看護職員

看護部

平成28年度、看護部では、新採用看護職員73名を迎えました。現在、充実した研修プログラムと配属部署の個別指導を実践し、看護実践能力向上を目指して取り組んでいます。



職員の皆様、新採用者は、新採用者シールを名札につけていますので、どうぞ温かいご指導・支援をお願い致します。



臨床研究に関するご案内

医学部倫理委員会委員長 医薬品等臨床研究審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院では、診療に伴って取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録や尿・血液等の検査試料、生検組織（内視鏡検査で検査のために採取した組織等）又は摘出組織等の試料が発生します。

それら記録試料等を本院は、医療機関としてだけでなく、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたいと思っておりますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前向き研究（研究を立案、開始してから新たに生じる事象について調査する研究）に患者さんの情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。後向き研究（過去の事象について調査する研究）の場合は下記URLに示しております。

利用目的の中に同意しがたいものがある場合は、1階外来ロビー内個人情報相談窓口または各診療科までお申し出ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用することに対して同意が得られたものとさせていただきます。

●臨床研究に関するご案内URL <http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/about/rinsyo/>

イベントカレンダー H28.5~7月 予定表

月日	時間	場所	名称及び内容	担当	連絡先
5/15	11:00~12:00	丸亀町レッツホール高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町香番街東館4階	イキイキさぬき健康塾-香川大学病院と最新医療- 「やさしい瞬がん講座」	総務課	(087)891-2008
6/26	11:00~12:00	丸亀町レッツホール高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町香番街東館4階	イキイキさぬき健康塾-香川大学病院と最新医療- 「肺がんはここまで治る!手術にできること」	総務課	(087)891-2008
7/24	11:00~12:00	丸亀町レッツホール高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町香番街東館4階	イキイキさぬき健康塾-香川大学病院と最新医療- 「みなさんに知ってほしい胃がんのこと-胃がんの外科治療について-」	総務課	(087)891-2008

編集委員会 (50音順)

荒井(検査)、石井(外来)、小野(総務)、笹川(放射線)、白神(麻酔)、田川(管理)、田中(看護)、中妻(看護)
芳地(薬剤)、村上(病棟)、横井(情報)、横山(経営)、吉野(医事) [委員長 横見瀬病院長]